

士別市本庁舎改築事業について

本庁舎改築事業について、本年8月の工事着工に向け、実施設計を進めています。
契約締結からこれまでの間、より利用しやすく親しまれる庁舎となるよう、昨年度
まとめた基本設計の内容を修正しましたので、その主な項目をお知らせします。

1 平面計画の修正

『全ての人利用しやすい庁舎』をめざし、外部有識者を含む本庁舎改築工
事評価選定委員会や市民ワークショップの意見をもとに、**動線や見通しの改善
のほか、窓口機能の充実など、使いやすさの向上を図ります。**

《主な修正点》

(1) 建物形状の見直し

- ・会議室やトイレ等の配置見直し（わかりやすい動線・見通しの確保）

(2) 必要面積の確保

- ・相談機能の充実（相談室の増）
- ・コミュニティスペースや議場の家具収納スペースを確保

(3) その他

- ・鉄塔、陽なたの広場の配置見直し

*このほか、市民ワークショップにおいて、市民スペースの使いやすさ、案内
サインのわかりやすさなどについて多くのご意見をいただきました。内容を
精査し、改めて市民意見を反映する機会を設け、2020年の供用開始に向けた
準備を進めます。

2 設備計画の修正

『環境にやさしく、経済的な庁舎』をめざし、**再生可能エネルギー（地中熱）
の利用による環境負荷・消費電力の低減、エネルギーの地産地消を図ります。**

(1) 概要

- ・設備導入と維持管理、修繕業務を外部委託することにより、初期投資
を抑制し、維持管理・修繕費の平準化を図る。
- ・地中熱利用による消費電力の低減

(2) 効果

- ・初期投資不要で省エネ化を実現
- ・補助金申請が採択された場合更なる費用削減が可能

*ふるさと大使の松井エイコ氏による『壁画制作』も企画しています。